

南砂小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
①	小学校南側道路(スクールゾーン起点付近)と栄緑地の交差する当たり	令和2年度	・横断歩道が薄くなっている。	○横断歩道を再塗装する。 ⇒立川警察署で再塗装しました。	実施中
		令和8年度	・緑道を通っているときに車の通る道と交差するところがあり、スピードを出して通る車も多くあり危険。 ・スクールゾーンの範囲内となっている。	・当該箇所では登下校時に多くの児童が通行している。 ・西側のスクールゾーン入口付近(坂上)と東側のスクールゾーン内の交差点付近(坂下)の2箇所において、サポーターズの方々により、登校時間帯にバリケード(ウマ)を設置のうえ、見守り活動を実施している。 ・スクールゾーンであることを示す標識や路面標示については設置されている状態。 ・スクールゾーン規制時間帯であっても通行する車は多く、特に坂下の交差点南側からの通行車両が多い状況となっている。 ・バリケード(ウマ)を出している際には、バリケードの近くに人を立たせる必要はなく、規制時間帯であればバリケードを置きっぱなしの状態でも問題はない。なお、規制時間帯であっても通行可能となる通行許可証(フロントガラスに見えるように設置)を持つ車については、ドライバー自らがバリケードをどかして通行することが原則となる。(万が一、トラブルになった際には、法規制箇所であるため、110番通報を行うようにする。) ○小学校からサポーターズ通信でこの場所の危険性とスクールゾーンである旨を保護者に再確認する文面を出し、注意喚起する。 ⇒サポーターズ通信にて注意喚起を行いました。 ○立川警察では市内の危険箇所を定期的にパトロールしているため、当該箇所も含めて順次実施していく。 ⇒立川警察にて取り締まりを行う関係課に要望を伝えました。 ○道路課にて坂下の交差点中央の道路上に埋め込まれている光る装置の状態を確認し、修理が必要な場合には対応を行う。 ○道路課にて当該箇所における道路上のひび割れについて改めて現場確認し、補修が必要な場合には対応を行う。	
②	栄保育園付近の丁字路	令和8年度	・丁字路は通学路であるため、登下校時に児童が当該箇所を横断をしているが、丁字路北側の道路が車の抜け道となっているため、車が北側の道路へ曲がって入ったり、反対に北側道路から出たりしている。スピードを出している車も多いため、丁字路を横断している児童が車に巻き込まれる危険性がある。	・丁字路の東西の通り(横断歩道あり)を登下校時に児童が通行している。 ・丁字路において信号機の設置はなく、カーブミラーは設置されている。 ・横断歩道があることを示す標識等は設置されている。 ・丁字路北側の道路に「止まれ」の路面標示が設置されている。 ・本来、車は横断歩道手前にて一時停止する義務があるが、スピードを出して横断歩道を横切る車が多い。 ○立川警察にて丁字路北側にある「止まれ」の路面標示と停止線の再塗装を行うことを検討する。 ○東西の通りから左折して丁字路北側方向へ通行しようとする車からは、横断歩道があることを示す標識が見えづらい向きになっていたため、立川警察にて向きの修正を行う。	実施中

南砂小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
	栄緑地(小学校北側付近)	令和2年度	・北門から下校する児童の様子が学校から見えない。 ・自転車の通行が多い。過去に自転車と児童の接触あり。 ・住宅から栄緑地に合流する地点で、植栽により児童の姿が見えない。児童側からも栄緑地を通行する自転車が見えない。	○注意喚起の看板を設置する。 ⇒公園緑地課で設置しました。	対策完了
		令和5年度	・自転車と接触の危険・植栽で見通しが悪いので、不審者が心配。	雨が降った際に、水溜りが大きくなってしまいう箇所があり、児童が水溜りを避けて通らなければならない状態となっている。 シルバー人材センターの見守りは行われている。 ○水溜りができないように排水状況の見直しを公園緑地課に対して、要望する。 ⇒水たまり等確認出来ませんでした。引き続き経過観察し、対応していきます。 ○見通しが良くなるように、公園緑地課に対して、植栽の剪定を要望する。 ⇒低木・中木についてはせん定しました。 ○老朽化している看板の取り替えを要望する。 ⇒公園緑地課で取替しました。	
	北門から栄緑地に出た場所	令和5年度	北門から出たところで、自転車との接触の危険がある。	○公園緑地課に対して、植栽の剪定を要望する。 ⇒低木・中木についてはせん定しました。 ○児童に対して、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。	対策完了
	栄保育園入口につながる丁字路から北側に進んだ栄緑道とぶつかる箇所	令和5年度	車の通りが多く、スピードも落とさずに通り抜けるため、危険	○交差点北側に設置されている標識(ひたくり注意)について、以前、ひたくり多発箇所であったため、警察より、設置されたが、現在では、該当せず、老朽化もしているため、撤去を要望する。 ⇒立川警察署防犯係にて当該標識の撤去を行いました。 ○標識(横断歩道あり)について、老朽化しているため、新しいものに取り替えを要望する。文言や設置箇所についても検討を要望する。 ○交差点南側の横断歩道を示すダイヤモンドマークの再塗装を要望する。 ⇒立川警察署より再塗装しました。 ○交差点付近の植栽が高く、児童の姿が隠れてしまうため、植栽の剪定を要望する。 ⇒低木・中木についてはせん定しました。	対策完了